

令和4年（2022年）7月29日

生徒・保護者様

長野県長野高等学校
校長 宮本 隆

「医療特別警報」の発出に伴う県立学校の対応について（通知）

新型コロナウイルス感染症については、確保病床使用率が35.6%に達し、医療提供体制への負荷が高まっていることから、7月28日に全县に「医療特別警報」が発出されました。

これに伴い、木曽圏域を除く9圏域（佐久、上田、諏訪、上伊那、南信州、松本、北アルプス、長野、北信）の感染警戒レベルが「5」に引き上げられました。

ただし、BA.5系統の特性から現時点で本県においては重症者が発生していないことから、当分の間、ガイドラインに定める感染警戒レベル5の対策を変更し、実施することになりました。つきましては、以下の変更された内容と本校の対応へのご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 ガイドラインに定める感染警戒レベル5の対策

（1）変更後

各教科等	・感染リスクの高い活動（※）の実施は慎重に検討する。
行事	・感染防止対策を講じた上で可能な限り実施する。感染拡大防止のための措置を講じても、安全な実施が困難な場合は、中止又は延期する。
部活動	・感染リスクの高い活動（※）の実施は慎重に検討する。 ・1日の活動時間の短縮（2時間程度）を検討する。 ・学校独自の練習試合、合宿等を行う場合には、特に感染防止対策を徹底する。 ・部活動前後の感染防止対策を徹底する。

（2）変更前

各教科等	・感染防止対策を講じてもおお感染リスクの高い学習活動（※）は行わない。
行事	・中止又は延期を検討。実施する場合は、基本的感染防止策を徹底。
部活動	・感染リスクの高い活動（※）は行わない。ただし、公式大会出場予定者等は、傷害・事故防止、技能の維持の観点から最小限の活動は認める。 ・1日の活動時間を短縮（2時間程度）。 ・学校が独自に行う練習試合、合宿等は行わない。 ・部活動終了後に、生徒同士での会食を行わないよう指導を徹底。

※感染リスクの高い活動（例）

- ・各教科等に共通する活動として、児童生徒が長時間近距離で対面形式となるグループワークや、近距離で一斉に大きな声で話す活動

- ・音楽における、室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
- ・家庭、技術・家庭における、児童生徒同士が近距離で活動する調理実習
- ・体育、保健体育、部活動における、児童生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり、接触したりする運動

2 本校の対応

- (1) 変更された感染警戒レベル5の対策は、実質的には現状の感染警戒レベル4の対策とほぼ同様であるため、現状の対策を継続していくこととします。
- (2) 引き続き感染対策を行いながら教育活動を継続してまいります。
- (3) 不明な点については担任や下記担当までご相談・お問い合わせください。

担 当	長野県長野高等学校 (教頭) 山崎 修史
電 話	026-234-1215
FAX	026-234-3500
E-mail	nagano-hs@pref.nagano.lg.jp